

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	英語Ⅶ	
科目基礎情報							
科目番号		0061		科目区分		一般 / 必修	
授業形態		講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2	
開設学科		創造工学科 (情報コース)		対象学年		4	
開設期		通年		週時間数		2	
教科書/教材		『段階的に学ぶ! TOEIC L&R テスト』（長加奈子他著、朝日出版社） 『一歩上を目指すTOEIC LISTENING AND READING TEST: Level 2』（北尾泰幸他著、朝日出版社）					
担当教員		阿部 秀樹					
到達目標							
TOEIC® IPで400点程度以上の得点が出るような実力を身に着ける。また、大学1年生に相当する英語力をを身に着け、将来的に英語の論文を読んだり、英語のプレゼンテーションが理解出来るような基礎的な力を身に着ける。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 英単語を覚えて、英作文の中で使う。		英単語を覚えて、英作文の中で応用して使う事が出来る。		英単語を覚えることが出来る。		英単語を覚えることが出来ない。	
評価項目2 リスニングで会話・スピーチの内容を理解する。		リスニングで会話・スピーチを理解できる。		リスニングで会話・スピーチを概ね理解できる。		リスニングで会話・スピーチを理解できない。	
評価項目3 語彙力・文法の知識・読解力で空所補充問題・長文問題を長文問題を解く。		空所補充の的確な語句を選び、長文を理解できる。		空所補充の適した語句を選び、長文を概ね理解できる。		空所補充・長文問題を解けない。	
学科の到達目標項目との関係							
(F) 論理的表現力と外国語によるコミュニケーションの基礎能力を身につける。							
教育方法等							
概要		この授業では、1月下旬に4年生全員が受験するTOEIC® IPテストを念頭に、TOEIC®スコア300点代後半から400点以上を獲得するために必要なリスニングおよびリーディングスキルの習得を目指す。					
授業の進め方・方法		1回の授業ではテキストの内容とTOEIC®形式の練習問題を中心に進める。テキストの内容は、語彙・文法等の基礎的な学習内容と、TOEIC®の演習問題から成り立っているが、学生の皆さんの基礎力をを高めるために追加問題も授業に組み込むことがある。問題の形式・内容、英文の構造、内容について受講者の理解を確認しつつ解説を加えながら授業を進める。授業の進度により、授業内容の予定が変更されることもある。					
注意点		成績未到達者への再試験は実施しない。					
事前・事後学習、オフィスアワー							
事前学習：各Unitのボキャブラリーの事前確認 事後学習：各Unitの演習問題のボキャブラリー、フレーズ、構文の確認 オフィスアワー： 阿部・菅野：授業日の放課後16時以降（各教員室） 尾形：授業日の授業時間前後30分程度（講師室）、その他必要であれば相談の上、個別対応する							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Unit 1：ガイダンス、TOEIC試験・問題の説明を行う		TOEICという試験の内容・構成及び授業の一年間の予定を理解する		
		2週	UNIT2：Listening Part1（人物の動作）の解答に必要な単語をと文法の学習と聞き取り練習		基礎学習に基づいて、写真問題で的確な選択ができる		
		3週	UNIT2：Reading Part5に備えて「名詞・形容詞・副詞」の学習		Warm-upやGrammarポイントでの学習を発展させ、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる		
		4週	UNIT 3：Listening Part 1（もの・風景の写真）の解答に必要な単語をと文法の学習と聞き取り練習		基礎学習に基づいて、写真問題で的確な選択ができる		
		5週	UNIT 3：Reading Part5に備えて「一致・態」の学習		Warm-upやGrammarポイントでの学習を発展させ、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる		
		6週	UNIT 4：Listening Part 2 に備えて「疑問詞ではじまる疑問文①」の学習		基礎学習に基づいて、選択問題で的確な選択ができる		
		7週	UNIT 4：Reading Part5に備えて「時制」の学習		Warm-upやGrammarポイントでの学習を発展させ、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる		
		8週	UNIT 5：Listening Part 2 に備えて「疑問詞ではじまる疑問文②」の学習		基礎学習に基づいて、選択問題で的確な選択ができる（Unit 4 のつづき）		
	2ndQ	9週	UNIT 5：Reading Part5に備えて「不定詞・動名詞」の学習		Warm-upやGrammarポイントでの学習を発展させ、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる		
		10週	UNIT 6：Listening Part 2 に備えて「Yes・No疑問文」の学習		基礎学習に基づいて、選択問題で的確な選択ができる（Unit 5 のつづき）		
		11週	UNIT 6：Reading Part5に備えて「接続表現」の学習		Warm-upやGrammarポイントでの学習を発展させ、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる		
		12週	UNIT 7：Listening Part 2 に備えて「提案・以来と選択疑問文」の学習		基礎学習に基づいて、選択問題で的確な選択ができる（Unit 6 のつづき）		
		13週	UNIT 7：Reading Part5に備えて「代名詞」の学習		Warm-upやGrammarポイントでの学習を発展させ、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる		
		14週	総復習		これまでの疑問の解決を目指し、試験に備える		

後期		15週	試験	試験範囲はUnit1からUnit 7
		16週		
	3rdQ	1週	UNIT 8 : Listening Part 2 に備えて「発言に対する応答」の学習	基礎学習に基づいて、選択問題で的確な選択ができる
		2週	UNIT 8 : Reading Part 6 に備えて「長文の穴埋め」対策の学習	Warm-upやGrammarポイントでの学習を発展させ、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる
		3週	UNIT 9 : Listening Part 3 に備えて「日常場面での会話」の聞き取り練習	基礎学習に基づいて、選択問題で的確な選択ができる
		4週	UNIT 9 : Reading Part 6 に備えて「文書の読解」練習	基礎学習に基づいて、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる
		5週	UNIT 1 0 : Listening Part 3 に備えて「オフィスでの会話」の聞き取り練習	基礎学習に基づいて、選択問題で的確な選択ができる
		6週	UNIT 1 0 : Reading Part 7 に備えて「お知らせや広告」読解練習	基礎学習に基づいて、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる
		7週	UNIT 1 1 : Listening 図表を見ながらの聞き取り練習 (Part 3)	基礎学習に基づいて、選択問題で的確な選択ができる
		8週	UNIT 1 1 : Reading Part 7 に備えて「メールや手紙」の読解練習	Warm-upやGrammarポイントでの学習を発展させ、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる
	4thQ	9週	UNIT 1 2 : Listening Part 4 に備えて「アナウンストーク①」の聞き取り練習	重要なポイントを聞き取りながら、的確な選択ができる
		10週	UNIT 1 2 : Reading Part 7 に備えて「新聞や雑誌」の読解練習	Warm-upやGrammarポイントでの学習を発展させ、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる
		11週	UNIT 1 3 : Listening Part 4 に備えて「アナウンストーク②」の聞き取り練習	重要なポイントを聞き取りながら、的確な選択ができる
		12週	UNIT 1 3 : Reading Part 7 に備えて「チャット」の読解練習	Warm-upやGrammarポイントでの学習を発展させ、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる
		13週	UNIT 1 4 : Listening Part 4 に備えて「留守電」の聞き取り練習	基礎学習に基づいて、選択問題で的確な選択ができる
		14週	UNIT 1 4 : Reading Part 7 に備えて「複数の文書」の読解練習	Warm-upやGrammarポイントでの学習を発展させ、Step-up やChallengeの問題のポイントが理解できる
		15週	定期試験	
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	

評価割合

	試験	取組み	提出物・確認テスト	その他	合計
総合評価割合	70	10	20	0	100
基礎的能力	70	10	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0